

令和6年度 下水道事業会計決算報告及び 経営戦略との比較について



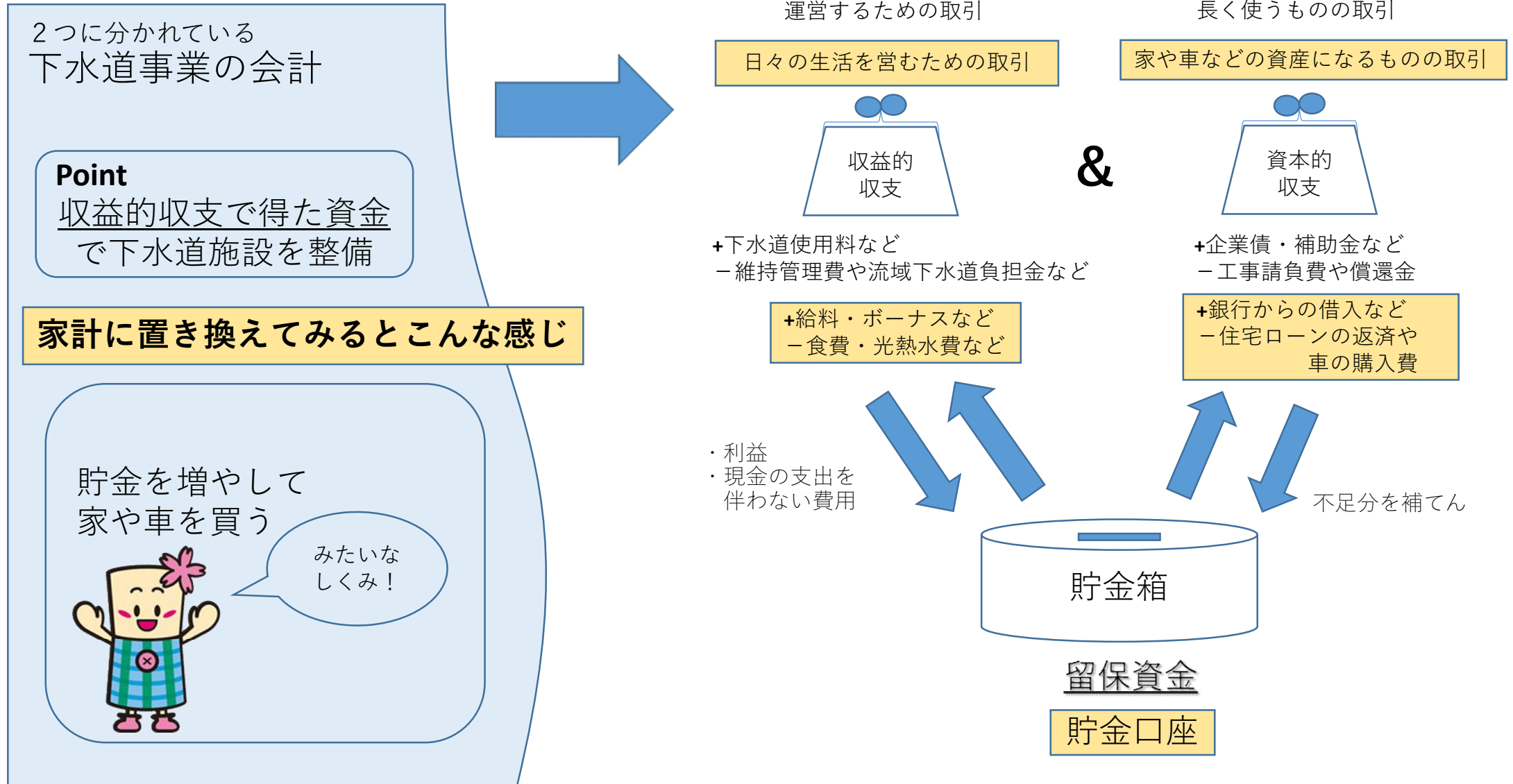
令和7年度第1回西脇市上下水道事業審議会資料

R7.10.22 西脇市 建設水道部 経営管理課

資料 2

1 下水道事業の会計のしくみ

収益的収支と資本的収支の2つに分かれています。



2 決算概要 【収益的収支】

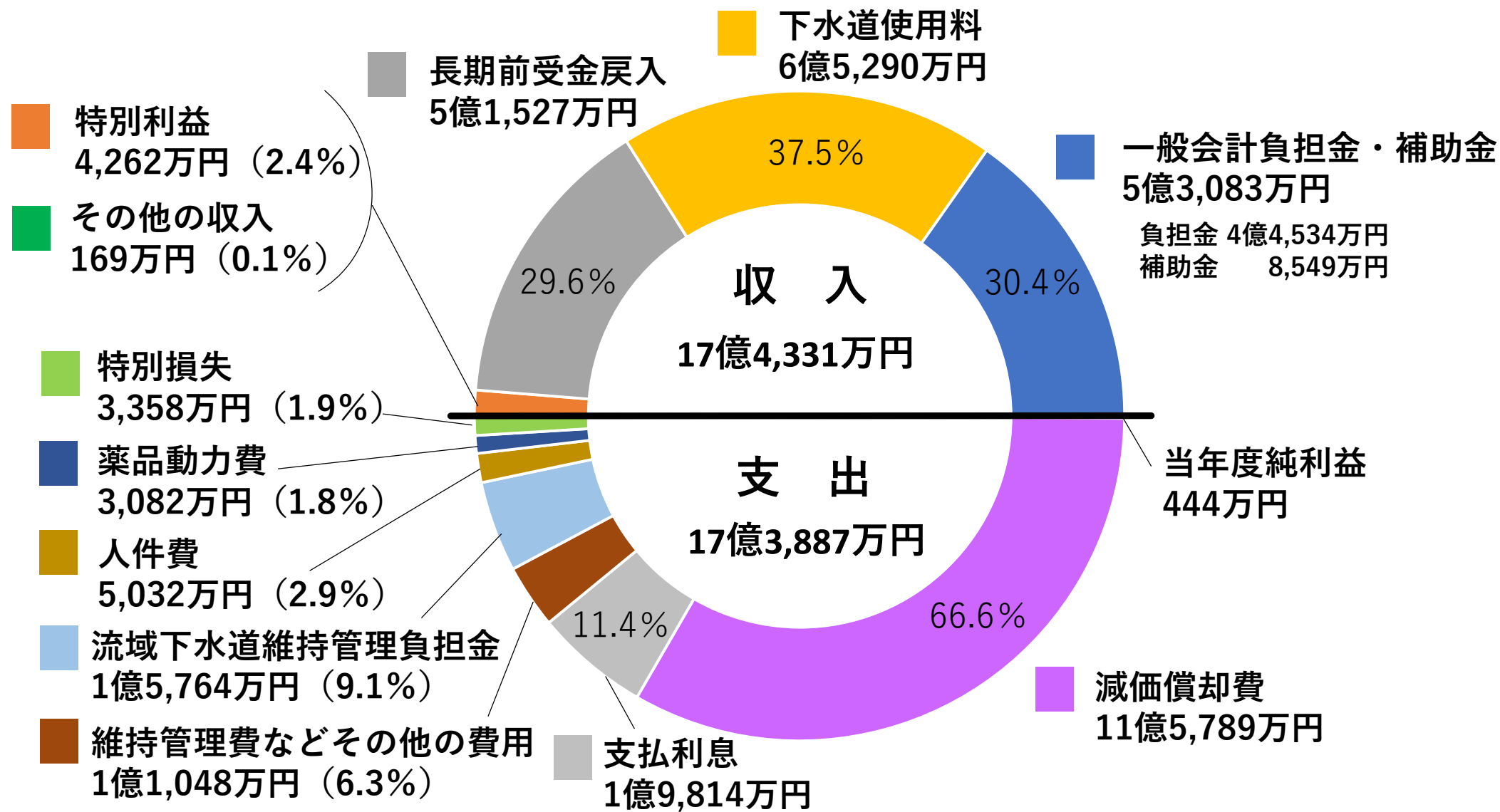
収益	費用	
下水道使用料 約6億5,290万円 (△590万円) (経営戦略値 約6億5,880万円)	汚水を処理するための費用 管渠費・処理場費ほか 約2億6,332万円	合計 約3億8,284円 (△409万円) (経営戦略値 約3億8,693万円)
一般会計負担金・補助金 約5億3,083万円 (△1,565万円) (経営戦略値 約5億4,648万円)	雨水を処理する費用 雨水管渠・ポンプ場費 約2,115万円	
長期前受金戻入 約5億1,527万円 (△2,606万円) (経営戦略値 約5億4,133万円)	下水道使用料収納等の費用 業務・総係費ほか 約9,837万円	
その他 約4,431万円 (+3,469万円) (経営戦略値 約962万円)	減価償却費等 約11億5,789万円 (△1,656万円) (経営戦略値 約11億7,445万円)	
	借金の利子返済 支払利息及び企業債取扱諸費 約1億9,814万円 (+329万円) (経営戦略値 約1億9,485万円)	
	純利益 約444万円 (+444万円) (経営戦略値 0円)	

	収益	費用	純利益
令和6年度決算値	17億4,330万9,052円	17億3,887万3,498円	443万5,554円
経営戦略値比較	17億5,623万 円	17億5,623万 円	0円
差額	△1,292万 948円	△1,735万6,502円	+443万5,554円



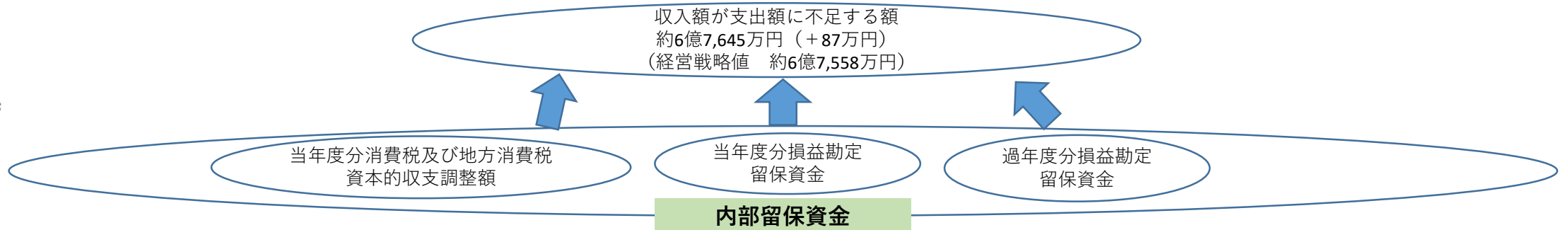
収益的収支の内訳グラフ

◎収益的収支・・・家庭、事業所から排水された汚水の処理及び雨水排水路等を維持管理するために必要な経費と財源



【資本的収支】

収入		支出	
国などからの借金		下水道施設の改良費等	
企業債	約2億1,690万円 (△3,040万円) (経営戦略値 約2億4,730万円)	建設改良費等	約3億9,982万円 (△1億174万円) (経営戦略値 約5億156万円)
他会計からの出資金		企業債元金償還	
他会計出資金	約7億8,557万円 (△1,198万円) (経営戦略値 約7億9,755万円)		約14億4,969万円 (±0円) (経営戦略値 約14億4,969万円)
国県などからの補助金			
国庫補助金	約1億3,360万円 (△8,790万円) (経営戦略値 約2億2,150万円)		
その他			
	約3,699万円 (+2,766万円) (経営戦略値 約933万円)		

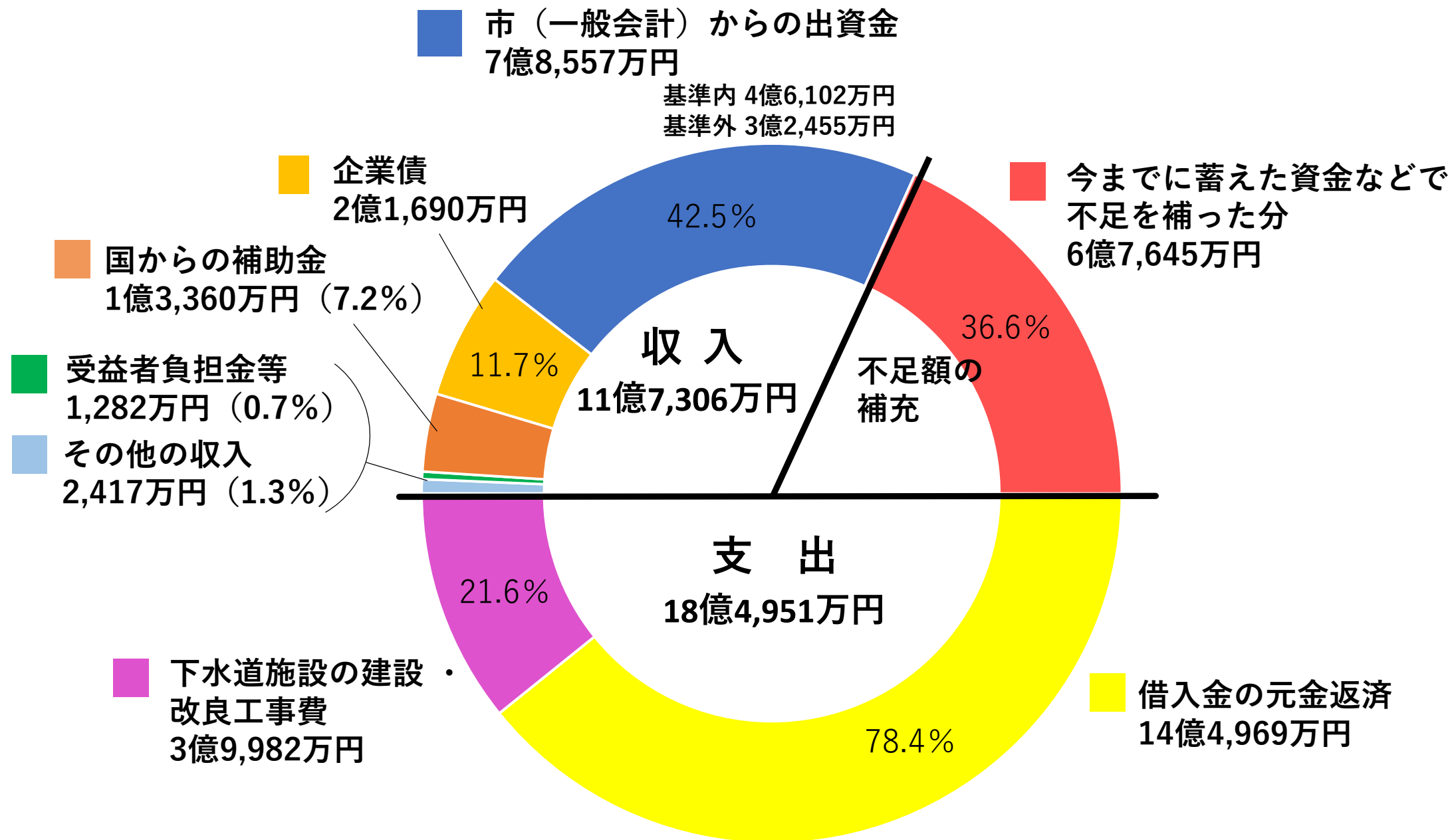


令和6年度決算値
経営戦略値比較

	収入	支出	不足額
決算値	11億7,306万1,878円	18億4,951万1,974円	6億7,645万 96円
経営戦略値	12億7,567万7,000円	19億5,125万4,000円	6億7,557万7,000円
差額	△1億261万5,122円	△1億174万2,026円	+87万3,096円

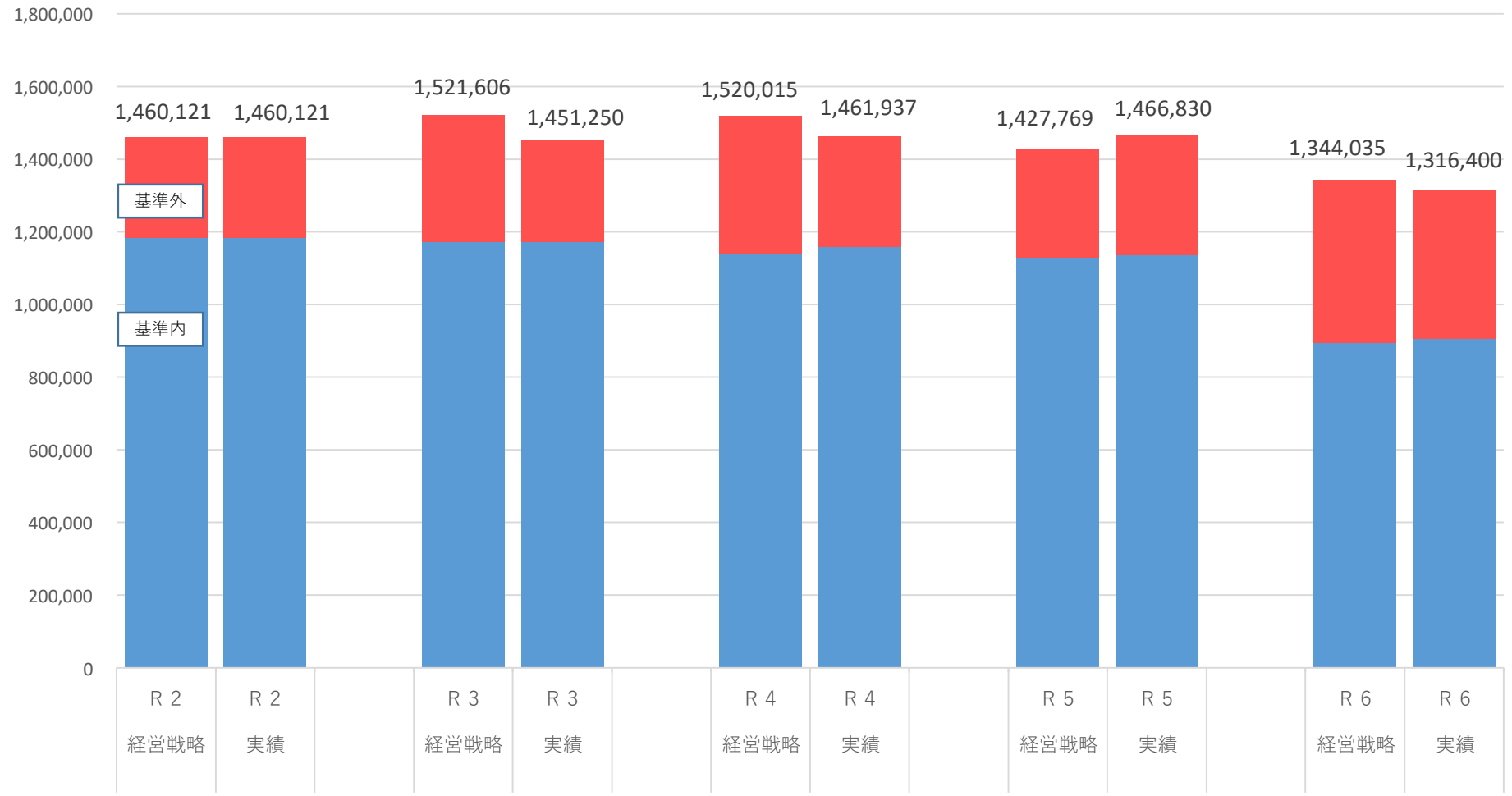
資本的収支の内訳グラフ

◎資本的収支・・・汚水処理施設、雨水施設を整備・改築・更新するために必要な経費と財源



一般会計繰入金の推移

(単位：千円)



令和6年度は、前年度に比べると基準外の割合が高くなっていますが、全体額では経営戦略に比べ約2千700万円程度減少し、概ね経営戦略どおりに推移しています。



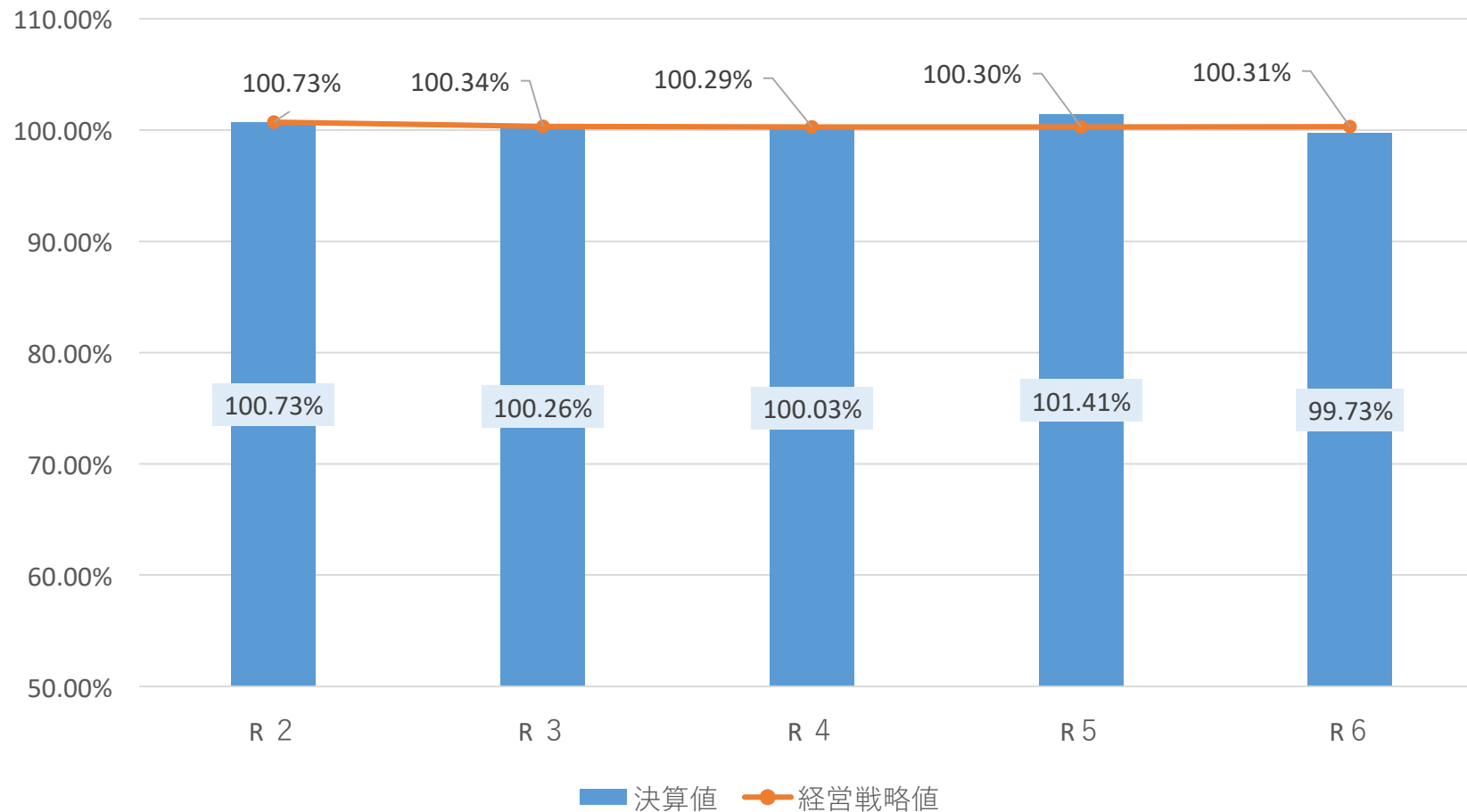
3 経営状況に関する分析

① 経常収支比率

指標の意味

維持管理費や支払利息等の費用が、使用料収入や繰入金等でどの程度賄えているかを示す指標。100%以上であるときは、単年度の収支が黒字であることを意味します。

経常収支比率



・ 令和6年度の経常収支比率は、使用料や一般会計負担金の減などにより、前年度対比で1.68ポイント減少。↓
・ 経営戦略値に対しても、0.58ポイント減少。↓

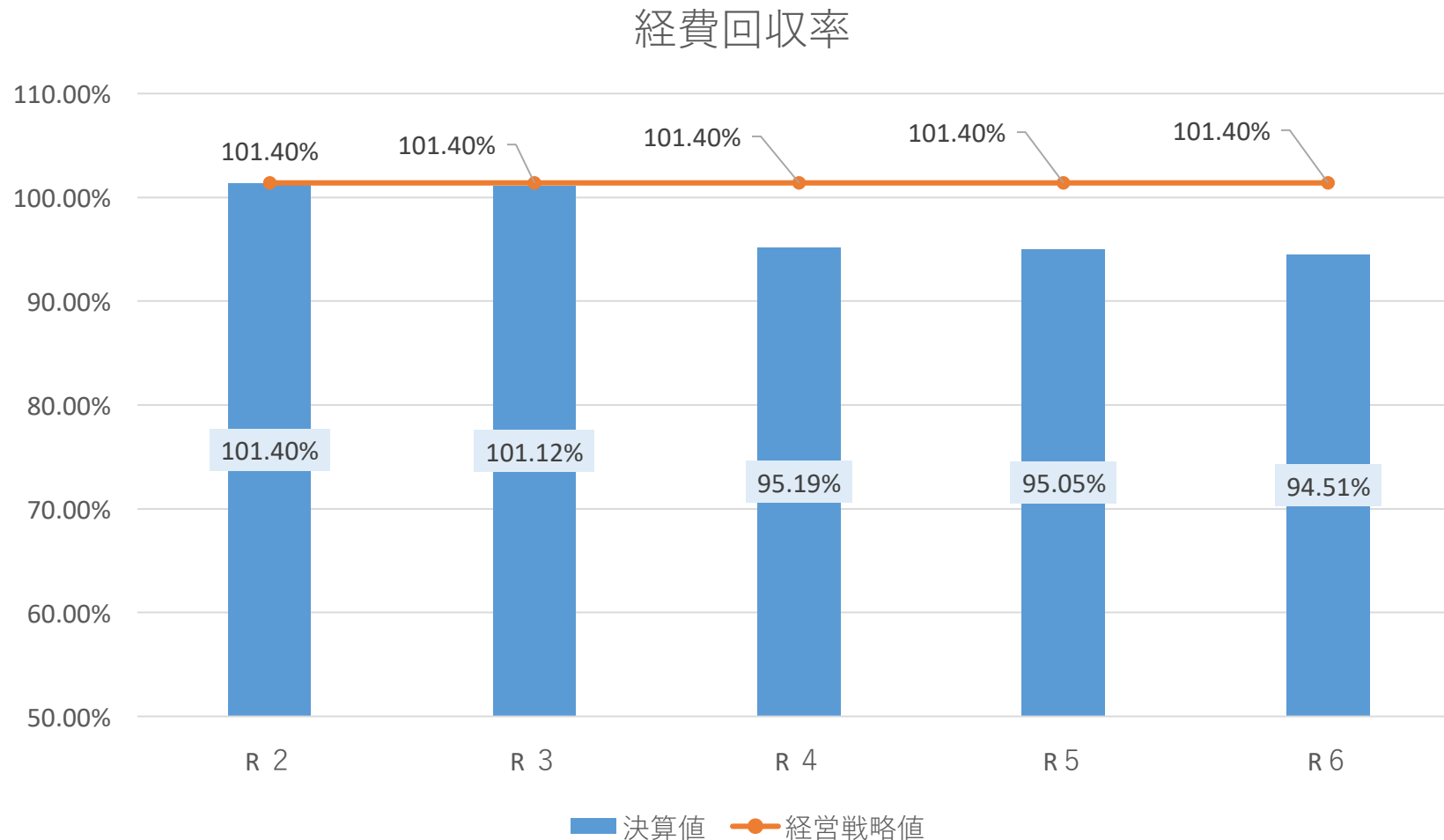


計算式
$$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$$

②経費回収率

指標の意味

汚水処理に要した費用を、使用料収入でどの程度賄えているかを示した指標。すべて使用料収入で賄えている場合は100%以上となり、適正な使用料が確保されていることになります。



- ・令和6年度の経費回収率は、前年度対比で0.54ポイント減少。↓
- ・経営戦略に対しても、6.89ポイント減少。↓



計算式

$$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{汚水処理費（公費負担分を除く）}} \times 100$$

4 統合による事業費・維持管理費の削減効果

経営戦略

①事業費

農業集落排水処理場
12施設を継続した場合 22億円
(施設更新費)

ー) 市内を2つの処理区
にする統合事業費 16億円

事業費

6億円の削減



②維持管理費

施設維持管理費

7,700万円の削減
(年間/令和7年度～)



職員給与費

700万円の削減
(年間/令和元年度～)



合計

8,400万円の削減(年間)



令和6年度末

①事業費

農業集落排水処理場
12施設を継続した場合 22億円
(施設更新費)

ー) 市内を2つの処理区
にする統合事業費 12億円
(令和6年度末 事業費累計)

②維持管理費

施設維持管理費

6,100万円の削減



職員給与費

1,800万円の削減

合計

7,900万円の削減
(年間)



統合完了後

(令和8年度～)

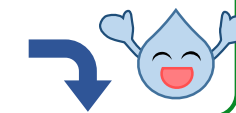
①事業費

農業集落排水処理場
12施設を継続した場合 22億円
(施設更新費)

ー) 市内を2つの処理区に
する統合事業費 15億円

事業費

7億円の削減



②維持管理費

施設維持管理費

7,300万円の削減



職員給与費

1,800万円の削減

合計

9,100万円の削減
(年間)

